

■仁海 真言宗の僧。高野山の堂塔復興に尽力し、雨乞い祈祷の驚嘆すべき靈験で“雨僧正”として伝説化。

にんがい
・ ・ ・ ・ ・ 951＝ 生。和泉国の人，宮道惟平の子。

呉越国返書・ 957＝ 6歳： 高野山に登って，雅真の弟子となり，

宋建国・ ・ ・ 960＝ 9歳：

次いで醍醐寺の元杲に両部大法を受け，

安和の変・ ・ 969＝18歳：

・ ・ ・ ・ ・ 978＝27歳：

・ ・ ・ ・ ・ 987＝36歳：

女院号始・ ・ 991＝40歳：*一条天皇から洛東小野に寺地を下賜され、曼荼羅寺(現在の随心院)を創建した。

以後，高野山の堂塔復興に尽力し，

花山法皇事件 996＝45歳：

・ ・ ・ ・ ・ 1005＝54歳：

源氏物語・ ・ 1014＝63歳：

三后鼎立・ ・ 1018＝67歳：*京の大旱魃に際し，多くの社寺が祈祷したが効なかったところ，命を受けて秘法を施したところ三日間もの大雨を降らせて，諸卿を驚嘆させた。のち，9度行い，すべて成功したと伝えられる。その名声は中国の宋まで伝わった。

・ ・ ・ ・ ・ 1023＝72歳：

藤原道長没・ 1027＝76歳：

東寺凡僧別当，東大寺別当を経て，

平忠常の乱終1031＝80歳： 東寺一長者に任じ，

・ ・ ・ ・ ・ 1032＝81歳：

・ ・ ・ ・ ・ 1038＝87歳：*僧正となって，

・ ・ ・ ・ ・ 1046＝95歳： 没した。

小野の地にちなんで小野僧正と呼ばれ，祈雨の法験ことに優れたので，世に雨僧正とたたえられた。その法流は小野流と呼ばれ，広沢流と並ぶ東密の二大流派を形成した。

「日本史を変えた人物200人」，平凡社百科事典，